



フィリピン航空 関西＝マニラ線をダブルデイリー化

フィリピン航空(PR)は、2014 年 3 月 30 日(日)より、関西＝マニラ線を週 7 便増便し、毎日 2 往復のダブルデイリー運航とすることになりましたので、お知らせします。

同社は 1941 年 3 月にアジアで最初の航空会社として設立されて以来、フィリピン国内および世界各地へのネットワークを展開しています。関西空港へは開港間もなく 1994 年 10 月に就航し、関西とフィリピンとを結ぶ唯一のフルサービスキャリア(FSC)として約 20 年間運航しています。この度の増便により、関西からフィリピンへの旅客定期便は週 25 往復となり、ますます便利にご旅行いただけるようになります。なお、日本、フィリピンの間においては 2013 年 9 月にオープンスカイが合意されたところであり、今後もますますの航空ネットワーク充実が期待されます。

記

- **ダブルデイリー運航開始日**
2014 年 3 月 30 日(日)

- **運航スケジュール**

	便名	スケジュール	使用機材	運航日
往路	PR407 便	関 西 発 (09:55) → マニラ着 (13:20)	A330-300	毎日
	★PR405 便	関 西 発 (15:15) → マニラ着 (18:20)	A340-400	毎日
復路	★PR406 便	マニラ発 (09:15) → 関 西 着 (14:15)	A340-400	毎日
	PR408 便	マニラ発 (14:35) → 関 西 着 (19:20)	A330-300	毎日

★今回の増便

- **機材仕様**
型式 エアバス A340-300
座席 294 席 (ビジネスクラス 12 席 / エコノミークラス 282 席)

※ 関係国政府の認可取得を条件とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。



フィリピン航空 エアバス A340 型機
(画像提供：フィリピン航空)

以上



KIX20th ITM75th